



農業土木技術者継続教育機構認定プログラム（CPD 5 単位）

平成 18 年度 農業土木学会資源循環研究部会 研究発表会 プログラム

平成 18 年 9 月 1 日（金）
パシフィコ横浜展示ホール 2F
アネックスホール F205

1 開会（10：00）

10：00 研究部会会長あいさつ 石川県立大学教授・京都大学名誉教授 高橋 強
研究部会事務局代表あいさつ
（社）地域資源循環技術センター理事長 田中 忠次

2 講演会（10：10～10：50）

10：10 基調講演「循環型社会の確立を目指して」
石川県立大学教授・京都大学名誉教授 高橋 強

10：50 休憩（10 分間）

3 発表（11：00～12：00）

（進行：地域資源循環技術センター）

11：00 「農地の持続性評価基準に関する検討」
（独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 藤川 智紀

11：20 「バイオマス利活用システムの経済・環境面での総合的な評価手法の開発」
（株）三菱総合研究所 小島 浩司

11：40 「農業集落排水処理施設向け FRP 製膜分離活性汚泥方式の
低供用時における施設立ち上げ手法の検証」
（社）地域資源循環技術センター 中嶋 昭博

12：00 昼食（60 分間）

13：00 「メタン発酵消化液ろ液への減圧蒸留処理の適用」
（独）農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 山岡 賢

13：20 「メタン発酵消化液を対象とする窒素・リン制御技術の実証」
（社）地域資源循環技術センター 山下 茂樹

13 : 40 「メタン消化液の液肥としての水稻への利用」
京都大学大学院農学研究科 上田 哲也

14 : 00 「地域バイオマスの循環利用を担う共同型バイオガスプラント」
(独) 土木研究所 寒地土木研究所 山田 章

14 : 20 「京都エコエネルギープロジェクトにおけるバイオガス発電の役割」
(株) 大林組 小川 幸正

14 : 40 「地域発水素社会モデルの提案」
(株) 日本計画機構 亀山 光男

15 : 00 休憩 (15 分間)

15 : 15 「沖縄産糖蜜による燃料用エタノール生産プロセス開発及び
E3 等実証試験概要」
(株) りゅうせき 奥島 憲二

15 : 35 「木質系バイオマスからのエタノール製造技術」
月島機械 (株) 篠原 貴雄

15 : 55 「バイオマス利活用における資源作物生産の評価視点」
(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所 清水 夏樹

16 : 15 休憩 (15 分間)

4 審査及び部会長賞の授与 (16 : 30~16 : 45)

5 閉会 (16 : 45)

◎本発表会は農業土木技術者継続教育認定プログラムです。農業土木技術者継続教育機構に登録されている方は、受付に会員証を提示してください。CPD単位として登録されます。